

寺高だより 2021

夏号 令和3年9月1日発行
 石川県立寺井高等学校
 〒923-1123 石川県能美市吉光町ト90番地
 TEL.0761-58-5855/FAX.0761-58-5966

◇全国大会・北信越大会出場の部活動

●全国高等学校総合文化祭(紀の国わかやま総文 2021)出展 美術部 31H 吉本 吾朱くん (根上中出身)

私は全国総文を通じて、多くの思い出ができました。アーティストの野田裕介さんによる講評会や、全国の高校生の作品鑑賞、備長炭の箸置き製作体験はとても良い経験になりました。参加には新型コロナに対する不安がありましたが、無事に全国総文を終えることができうれしく思います。また、総文に出品した作品が第22回高校生国際美術展で奨励賞を受賞することができました。これを励みにしてこれからも創作活動に取り組んでいきたいです。



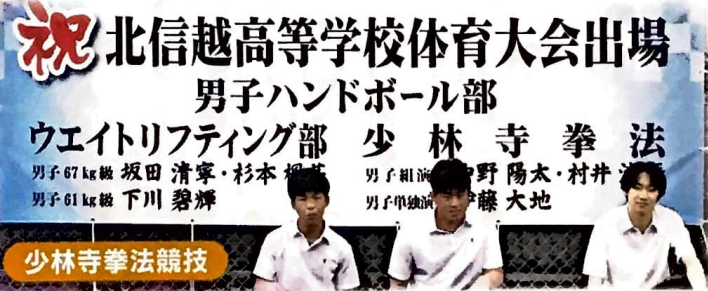
●インターハイ北信越大会 2021 ハンドボール競技ベスト8進出! ハンドボール部 23H 山野 裕紀くん (寺井中出身)

自分たちは、6月に開催された石川県高校総体で3位になり、北信越大会の出場権利を得ました。試合では、初戦を勝つことを目標に新潟県1位の学校を相手に戦いました。とても強かったです、なんとか勝つことができました。2試合目は、1試合目の疲れもあり、僅差で負けてしまいました。この北信越大会に出場して、自分たちのメンタル面の成長を感じることができました。この経験を忘れずに日々の練習を頑張っていきたいです。



●北信越高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会出場 ウエイトリフティング部 24H 坂田 清寧くん (寺井中出身)

ウエイトリフティング部は、富山県で行われた北信越大会に2年生3人が出場しました。順位はあまり良くありませんでしたが、変に緊張せず、リラックスして競技に取り組みました。部員それぞれ、自分では満足できる結果を出せたので、大会が終わって帰るときは全員が「楽しかった。」と言っていました。来年も上位大会に進出して、今度はしっかりと結果を残せるように、これから練習にいっそう励もうと思います。



※他、ボクシング競技や少林寺拳法競技も、北信越大会出場を果たしました。

◇夏の学年行事

●1年次生 能美ふるさとミュージアム見学

7月8日、「産業社会と人間」の授業の中で、地元理解を深めるため、「能美ふるさとミュージアム」を見学しました。古代の旧石器から大正・昭和の家電製品の展示や、能美の豊かな自然や歴史、民俗について専門員の方からお話を聴き、たくさんのことを学ぶことができました。

・地名の由来や意味を知る楽しさについて 11H 神林 悠翔 くん (寺井中出身)

能美市の地名の由来が、能美市で発見された「能美」と名付けられた化石によることが分かりとても驚きました。また、白山は、いくつかの山を合わせて「白山」と呼ばれていることを知ることもできました。このように自分の故郷について様々なことを知ることができたので、良い経験になりました。



●2年次生 インターンシップ

コロナウイルス拡大の中、多くの企業や施設のご協力を得て、2年生の就職希望対象者が職場体験をすることができました。生徒たちは働くことを通じて、仕事の楽しさ、大変さを感じ、自分たちの生活を支えてくれる人たちや物に対する感謝の気持ちをいっそう強めることができたようでした。

23H 大塚 夢来 さん (辰口中出身)

インターンシップに参加して、私は一つの商品を販売するのに多くの人がかかわっていることを知ることができました。材料から商品を作る人、それを包装する人、店で売る人など、3日間のインターンシップで工場とお店で様々な仕事を体験することができました。今まで消費者の視点でしか商品を見ることができませんでしたが、これからは生産者の思いも感じながら、生活をしていきたいです。

22H 米田 柚音 くん (寺井中出身)

自分は今回のインターンシップでスーパーマーケットに行って職場体験をさせてもらいました。3日間のインターンシップに行って感じたことは、やりがいと働くことの厳しさでした。一日中立って働いていたので終わる頃には足がパンパンで大変でした。しかし、与えられた仕事をやり遂げた時は、達成感を感じました。とても大変な3日間でしたが将来の役に立ちそうな貴重な経験になったと思います。

24H 辰巳 孟瑠 くん (寺井中出身)

僕は3日間のインターンシップで村田製作所の仕事を体験しました。体験してみて分かったことは、一見簡単そうに見える作業の中にも、いろいろなマナーやルールがあり、それを正しくこなしていくことで、職場が回り、会社も回っていくことです。だから、僕が体験した運搬作業、製品チェック作業にもとても重要性和責任感を感じました。

僕は、このインターンシップで学んだことや感じたことを今後の進路に生かしていきたいです。



●3年次生 4年制大学進学希望者対象特別模擬授業

4年制大学を志望する生徒を対象に、7月19日と8月2日の2回にわたり県内公立大や私立大の先生方をお招きし、大学の模擬授業を体験しました。

31H 西田 七海 さん (寺井中出身)

模擬授業を受けて、私は進学したいという気持ちがより一層強まりました。高校の授業とは違い大学の授業は、ある分野について深く学ぶことができる点にとっても魅力を感じました。公立小松大学生産システム科学科の先生の模擬授業では、コンピューターの歴史や特徴などについて講義していただき、とても楽しかったです。この模擬授業を通して、さらに勉学に励み、目標に向けて頑張ろうと思いました。

31H 高桑 達也 くん (辰口中出身)

模擬授業を受けて、いろいろなことを学びました。大学の授業では、ある一つの物事を専門的に、さまざまな角度から考えることを知りました。そのため、専門的に学ぶための基礎知識や先入観にとらわれずに考える力を培っていくことが大切だと感じました。

